



9月29日(火)  
秋の全国交通安全運動「交通安全旗波作戦」

# 9・10月の まちのわだい



9月20日(日)  
上士幌神社秋季例大祭「稚児舞」

のうち29人が出席されました。  
会では、竹中町長より出席者へ祝い金が手渡されたほか、長寿を祝して、フラサークル「モアナ・ラニ」によるフラダンス、認定こども園の園児による合唱やリズム体操、上士幌高校吹奏楽部による演奏が披露されました。



## 9月16日・17日

### 100歳おめでとく〜総理大臣表彰贈呈〜

今年度100歳を迎えられる方に対して、安倍晋三内閣総理大臣より、祝い状と銀杯が贈呈されることとなり、9月16日に藤内ミツさんへ、9月17日に早坂久一さんへそれぞれ伝達されました。



▲9/16、藤内ミツさんに千葉副町長から伝達

## 9月15日

### 小学生がふるさと納税の仕組み学ぶ

上士幌小学校で、ふるさと納税(応援したい自治体に寄付をすると税控除を受けられる制度)をテーマにした授業が行われました。

総合的な学習の時間を利用し、子どもたちが上士幌町の活気を増やすにはどうしたらよいかを考える「上士幌元気アップ大作戦」の一環として行われました。NPO上士幌コンシエルジュの高杉事務局長が講師となり、5年生49人に、制度内容のほか、わが町が全国から多く寄付をいただいている理由、いただいた寄付金の使い道などについて、分かりやすく説明しました。



## 9月15日

### 歌や踊りで長寿祝つ〜敬老会〜

平成27年度敬老会が山村開発センターにて開かれました。今年度対象となった方は、満100歳(百寿)1人、満88歳(米寿)41人、満70歳(古稀)51人の計93人で、そ



▲9/17、早坂久一さん(前列左)に竹中町長から伝達

## 9月28日

### 子どもたちの健やかな成長のために

上士幌町出身で、現在は帯広市やその近郊所在者で構成する「帯広上士幌会」(樋渡康会長)が、町へ植樹の寄贈を行い、竹中町長へ目録を手渡しました。

今年5月に開かれた同会の総会で、創立50年の記念植樹事業を行うことを承認。会員から寄付金を募り、来年度整備される認定こども園北側園庭へ樹木を寄贈することを決めました。

樋渡会長は「子どもたちの遊び場や自然教育に生かして、たくましい子どもを育ててほしい。上士幌町の子どもたちが健やかに育ってくれることを願っています」と話してくれました。



## 10月9日

### 総合戦略推進会議・意見交換会

上士幌町の人口ビジョンや地方創生のための総合戦



## みんなで応援! ファイターズ観戦ツアー

9月19日(土)、プロ野球・北海道日本ハムファイターズの「北海道179市町村応援大使」企画で、上士幌町民107名が球団から対西武ライオンズ戦(札幌ドーム)に招待されました。

試合前の練習風景見学や上士幌町の応援大使を務めるルイス・メンドーサ選手との記念撮影が行われるなど、ファンにはたまらないサービスが盛りだくさん。試合も町民の大声援を受けたファイターズが6対1で完勝し、参加者は大満足の様子でした。

「まちのわだい」のコーナーでは、みなさんからの楽しい話題や情報をお待ちしています。  
企画財政課情報交流担当 ☎2-4290 または E-Mail ☉ kikakuzaiseika@town.kamishihoro.hokkaido.jp まで、お気軽にご連絡ください。



略を話し合う第5回総合戦略推進会議が、山村開発センターで開かれました。  
今回は町民との意見交換会を兼ねており、会議のメンバーのほか、町民3人が出席しました。ここで話し合われた意見を基に、「上士幌版人口ビジョン及び総合戦略」が策定される予定(10月中)です。

## 10月14日・15日

### 今月のスポーツ(卓球・フロアカーリング)

10月14日、北海道卓球選手権大会(10月16〜18日・函館市)に出場する選手4人が教育委員会を訪れ、馬場教育長に大会での健闘を誓いました。【写真上】

また、15日には、上士幌フロアカーリング協会の会員が訪れ、11日に新得町で行われた第17回全国フロアカーリング交流大会の結果報告を行いました。ダブルスの部で、チーム「さわやか上士幌(石川・外門ペア)」が3位、チーム「FCの友(野々村・南雲ペア)」が5位に入り、好成績を収めました。【写真下】



▲前列左から坂井正樹さん、石井竜也さん  
後列左から鳥切準基さん、大野隆貴さん



▲前列左から石川克己さん、野々村敏三さん  
後列左から南雲栄一さん、外門政典さん

# 町民(文)芸

## 川柳

晩秋の湖面に写し見る紅葉  
散って行く落葉に重ねる我が姿  
横っ面叩いて通る冬の風

## 短歌

台風は屋根を飛ばされし記事を見るナイタイ高原ログハウス嗚呼  
吊し置く柵目カレンダーに書きこみし十月の予定隙間なきほど  
しばらくは人の出会に勞れり過ぎゆく日日の一人淋しき  
秋まつり清やかに晴れてお神輿稚児の舞い通り賑やかゆく  
ねむりより覚めてしばらく天井を睨めり今日は何をなさむか  
丹念にあさの日あつめ毛繕ひせる黒猫の野良をみていぬ

白 桜 坂  
石 田 いさ子  
馨 絵 子

本 高 石  
間 木 川  
栗 慶 裕  
風 子 子



○先日発生した台風23号の強風によって、ナイタイ高原レストハウスの屋根が吹き飛ばされる事態となりました。台風通過後、私は半壊した店内の片付けを手伝いましたが、散乱した商品や備品を見て、「自然の力は恐ろしい」と痛感しました。○観光スポットとして人気の高いレストハウス。早期の営業再開を願っています。・・・S  
○最近はずっかり寒くなり、冬の到来もすぐそこまで来ていますね。朝起きて、布団から出るのが辛くなりました。・・・  
○みなさん、冬支度はお済みですか？衣替えにタイヤ交換、雪が降る前にあれこれ片づけておかないと。体調管理もしっかりと、風邪やインフルエンザにも注意ですね。・・・K

広報 **かみしほろ** 12月号は11月25日(水) 発行予定

平成27年	9月末現在の人口
男性	2,375人(-1)
女性	2,521人(-5)
人口	4,896人(-6) (外国人50人含む)
世帯数	2,392世帯(-6)

## 寄付

▶9月9日、上士幌町商工会女性部(野村恵子部長)が、児童の健全な育成を支援するため、図書カード8,000円分を寄付されました。

平成27年度	ふるさと納税寄付金
9月分	4,706件 86,240,501円
累計	30,318件 596,989,534円

※全国より本町に篤志寄付の応援をしていただき心より感謝を申し上げます。

- 上士幌町民憲章
- 心もからだもきたえ、すこやかな人にならましよう。
  - おたがいに立場を理解しあい、楽しい家庭をつくりましよう。
  - きまりを正しく守り、明るい社会をつくりましよう。
  - 自然を愛し、美しく住みよいまちにそだてましよう。
  - 文化をたかめ、豊かな郷土を築きましよう。

## 地域を変えてく新しい力 地域おこし協力隊活動報告

TITLE: 地域の特性を活かした子どもたちの放課後 記: 社会教育推進員 大道 あゆ美



実りの秋を迎え、寒さが身に染みる季節になってきました。農作物が収穫され、何もなくなった畑をみるとそろそろ冬を感じてしまう私ですが、みなさんはいかがお過ごしでしょうか。

さて、今回は私が担当しております「放課後子ども対策事業」について報告させていただきます。この事業では、小学校の授業が終わった後の放課後の時間を活用して、地域の方の協力のもと工作教室や手芸教室、昆虫教室などを実施してきました。9月には宝さがしの会のみなさんの協力のもと、萩ヶ岡小学校で、十勝を開拓してきた人々が食べていた開拓串もちを作りました。現在と昔の生活の違いのお話を聴きながら、きなこや砂糖醤油をつけておいしい開拓串もちが完成しました。

10月にはミニバレー協会のみなさんの協力のもと、上士幌小学校でミニバレー教室を行いました。当日は40名近い子どもたちが集まり、どこに飛んでいくかわからないミニバレーボールに悪戦苦闘しながらも、楽しく体を動かすことができました。

子どもたちにとってより充実した放課後を過ごすための一助となるように、これからも地域の方々の力をお借りしながらさまざまな活動を計画していきたいと思えます。また、地域の方々にとっても、子どもたちとの交流を通じて元気やパワーをもらえるような活動になれば幸いです。



▲上手に焼けたかな～?(開拓串もち作り)



▲サーブに挑戦!(ミニバレー教室)

## 上士幌高校新聞局 通信 月刊 上高



▲ガッツ溢れるプレーをした上高野球部(右側)てしまいました。

9月13日(日)、帯広の森野球場で第68回秋季北海道高等学校野球大会が行われました。

上士幌高校は帯広北高校と対戦し、野球部員と助っ人4人を含めた9人で試合に臨みましたが、奮闘空しく8対0で敗れました。

野球部主将の早川俊(2-B)君は「試合に協力してくれた助っ人のみなさんに感謝したいと思います。自分たちで引っ張っていくところを力が足りず助っ人頼みになってしまいましたが、最後まで助っ人のみなさんと力を合わせて戦うことができました。これからは精神面、体力面を鍛えていき、部員はキャプテン頼りになるのではなくて自分たちで考えて行動してほしい」と今後に向けての課題を話してくれました。

これからの目標については「新入部員を集められるよう勧誘を頑張りたい。大会で1勝しないことには始まらないので、試合で勝てるように頑張りたい」と笑顔で話してくれました。

9月13日  
新生野球部奮闘!

文責 塚本好輝